

上小だより



〒242-0014 大和市上和田2695番地
TEL 046-267-3352

令和8(2026)年9月4日 - 9月号 -

挑戦すること、考えること

校長

長い夏休みが終わり、今週から2学期が始まりました。教室では夏休み中のできごとを友だちや先生と楽しそうに話している様子が見られました。また、休み時間には普段よりもたくさんの児童が、久しぶりに芝生の上や遊具などで友だちと遊んでいました。楽しそうな子どもたちの笑顔が戻ってきました。

気象庁によると、今年の夏の平均気温は平年を1.02度上回り、5番目に暑い夏だったそうです。昨年まで3年連続で記録した観測史上1位とはなりませんでしたが、地球温暖化による暑さは続いているようです。状況を見て、今後も熱中症対策も行っていきたいと思います。ご家庭でも水筒の準備や対策など、ご協力をお願いいたします。

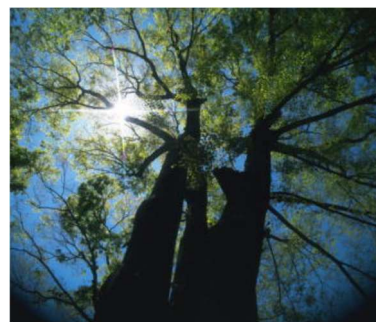
さて、私が夏休みに訪れた福井県坂井市では、「一筆啓上賞」という賞を創設して、毎年、日本一短い手紙を募集しています。今年で34回目です。1～40文字でテーマに沿って手紙を書きます。昨年のテーマは「失敗・成功」でした。作品例として、『おかあさんへ へやにらくがきをしてごめんなさい。ゆせいペンがきえないことをしました』『前田先生へ 失敗の×の角度を変えると成功+になる。ずっと忘れません』など、子どものまさかの失敗や心に残る言葉を表したものがあります。

その中で私が気になった作品が『自分へ 人生押せないのは「リセットボタン」 何度でも押せるのは「スタートボタン」』。ゲームの中ではリセットボタンは押せますが、実際の人生では起こったことはなりません。もちろん気持ちのリセットや仲直りなどはできます。この手紙は、何度でも挑戦(スタート)することの大切さを述べています。さらに、書かれてはいませんが、今これをするとうなるのか立ち止まって考える「ストップボタン」も何度でも押せると思います。子どもたちには、挑戦する(スタート)と考える(ストップ)を繰り返し、よく考えて行動してほしいと思います。

お家の方々や地域の方々におかれましては、引き続き2学期も本校の教育活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。

まだまだ熱中症に注意

日が落ちるのが早くなったとはいえ、まだまだ厳しい残暑が予想されます。学校では熱中症に十分気を付けながら授業を行っていますが、生活リズムを整える等、ご家庭でも子どもたちの体調管理にご協力ください。また、学校に来るときには、帽子を着用するようお願いいたします。



また、水筒を持参する際は、中身は水・お茶類・スポーツ飲料とし、毎日持ち帰るなど衛生面について十分留意されますようお願いいたします。